

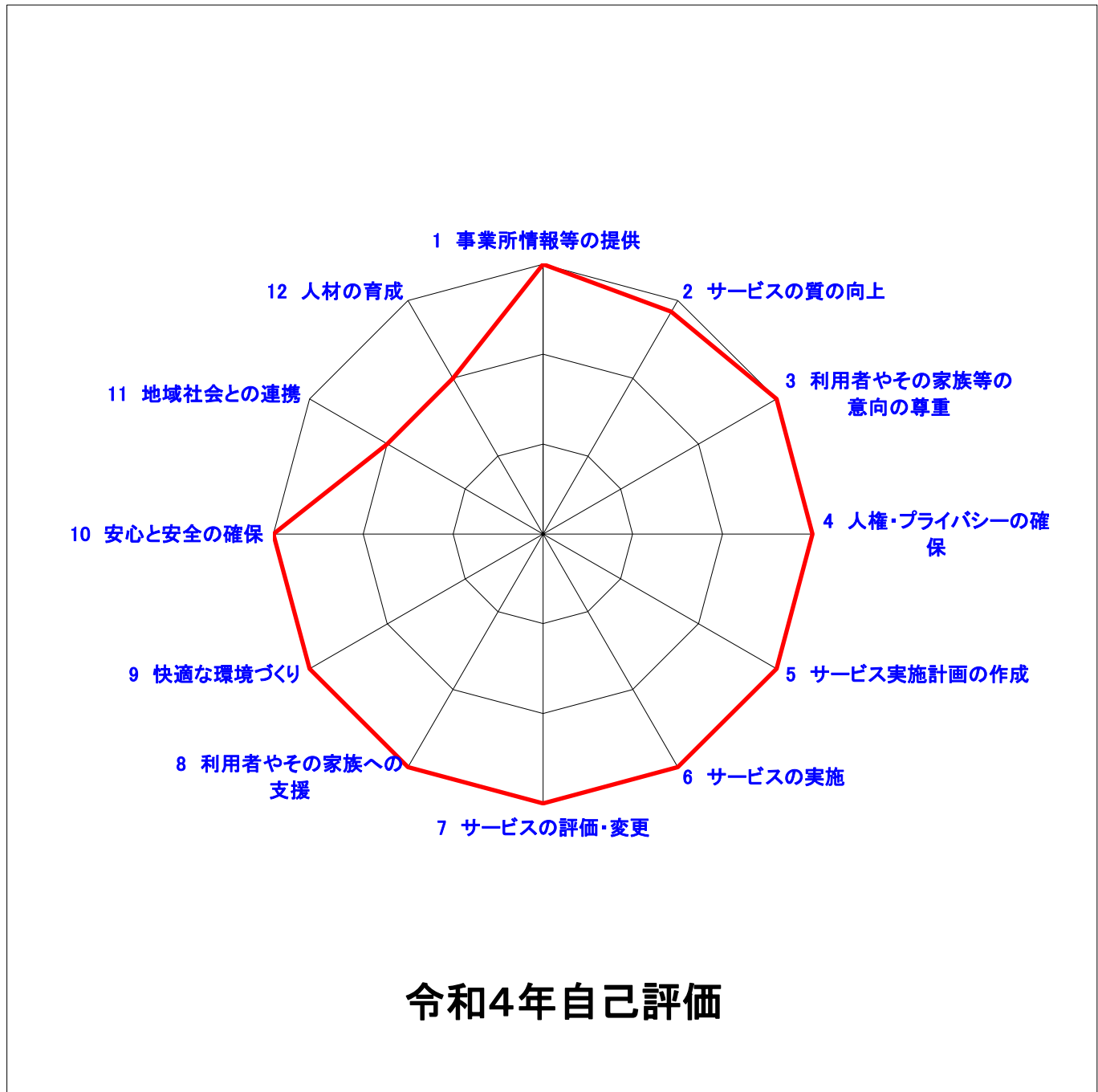


小規模多機能ケア ひばりの郷

(事業者番号: 1292600085)

小規模多機能型居宅介護

事業者名 社会福祉法人 定山会
事業所名 小規模多機能ケア ひばりの郷
サービス名 小規模多機能型居宅介護
評価委員構成 (自己評価委員会) 三木施設長、三木部長、稲葉副部長、水戸部管理者兼ケアマネジャー、高橋リーダー
評価手順 10月3日(月)開催 自己評価委員会にて自己評価シートを配布。委員それぞれに自己評価を実施。10月13日(木)自己評価委員会にて自己評価シートを回収し、評価内容を議論し、正式な評価として決定する。
自己評価年月日 令和4年10月13日
評価責任者 役職名 施設長
評価責任者 氏名 三木 雄典



事業所の運営			
1 事業所に関する情報等の提供			
事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	A	B	C
事業所が行っているサービスの情報を積極的に提供している。	A	B	C
「事業所に関する情報等の提供」に関する特記 ホームページ、ブログで随時情報を更新している。 広報「ひばりの便り」を毎月発行。 定期更新のInstagramでの情報発信も開始。			
2 サービスの質の向上			
サービスの質の向上を目的とした検討体制を整備している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に職員が参加している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている。	A	B	C
サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている。	A	B	C
職員の資質向上に向けた体制を整備している。	A	B	C
職員の研修機会を確保している。	A	B	C
職員に対するスーパービジョン(指導・助言)体制を整備している。	A	B	C
「サービスの質の向上」に関する特記 研修委員会を中心に年間研修計画を策定・実施。 新入職員には専用の新入職員研修プログラムがある。 コロナ対応としてオンライン研修参加、前年度よりEラーニングの取組み開始。			

利用者の尊重・保護			
3 利用者やその家族等の意向の尊重			
サービス内容の決定において利用者やその家族等の意向を尊重している。	A	B	C
利用者やその家族等からの不満や不服を解決するための取組を行っている。	A	B	C
行事やクラブ活動などへの参加や内容の決定に利用者の意向を尊重している。	A	B	C
「利用者やその家族等の意向の尊重」に関する特記 全職員で送迎、訪問等を実施し、その都度利用者様、ご家族様のご要望の傾聴に努めている。			
4 人権・プライバシーの確保			
人権やプライバシー確保に配慮している。	A	B	C
個人情報の保護を徹底している。	A	B	C
身体拘束の弊害の正しい認識と廃止のための取組を行っている。	A	B	C
「人権・プライバシーの確保」に関する特記 身体拘束の実施は開設以来行っていない。 身体拘束・虐待廃止について専門の委員会を設置し、職員同士の勉強会を定期的に行っている。			
サービス実施過程の確立			
5 サービス実施計画の作成			
利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している。	A	B	C
「サービス実施計画の作成」に関する特記 ケアプランは全職員が回覧し、いつでも確認できるようにしている。			
6 サービスの実施			
サービスの標準的な実施方法を定めている。	A	B	C
利用者の状況などに関する情報を職員が共有している。	A	B	C
「サービスの実施」に関する特記 月2回、職員で利用者様のサービス内容に関する会議を定期的におこなっている。			
7 サービスの評価・変更			
サービス実施に関する評価を行っている。	A	B	C
サービス実施計画の見直しを行っている。	A	B	C
「サービスの評価・変更」に関する特記			

サービスの適切な実施

8 利用者やその家族等への支援

サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている。	A	B	C
余暇活動や生きがいがづくりへの支援を行っている。	A	B	C
家族や友人等とのつながりを維持するための支援を行っている。	A	B	C
利用者やその家族等からの相談に積極的に対応している。	A	B	C
利用者の状況を利用者の家族等へ情報提供している。	A	B	C

「利用者やその家族への支援」に関する特記

9 快適な環境づくり

快適な生活空間(居室)の整備に配慮している。	A	B	C
快適な食事環境の整備に配慮している。	A	B	C
郵便や電話などの通信機会を確保している。	A	B	C
利用者の生活の範囲を地域へ広げるための取組を行っている。	A	B	C

「快適な環境づくり」に関する特記

自宅に近い雰囲気のリーム内の環境整備を実施している。

10 安心と安全の確保

事故防止や安全管理を徹底するための取組を行っている。	A	B	C
事故や災害の発生時に適切に対応できる体制を整備している。	A	B	C
衛生管理などを徹底している。	A	B	C
利用者の健康保持に配慮している。	A	B	C

「安心と安全の確保」に関する特記

リスクマネジメント委員会・感染症対策委員会を重要委員会と定め、各事業所の責任者全員参加の会議を毎月行い、結果を全職員へ周知している。

地域等との連携

11 地域社会との連携

事業所の役割を果たすために必要な地域の関係諸機関・団体と連携している。	A	B	C
ボランティアの受入に配慮している。	A	B	C

「地域社会との連携」に関する特記

大和田支会、小坂橋支会との定期的な交流を実施している。

12 人材の育成

実習生を受け入れる体制を整備している。	A	B	C
---------------------	---	---	---

「人材の育成」に関する特記

総評

新型コロナウイルスの職員の家庭内感染が多く発生したが、他職員の協力により人員が限られた中であつたがサービス提供を継続することができた。今後も感染発生があつたとしても、最小限の拡大に抑えられるよう取り組む。納涼祭、敬老会等の季節行事も感染対策を行いながら実施し、利用者様に楽しんでいただくことができた。